

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

西日本鉄道株式会社（証券コード:9031）**【据置】**

長期発行体格付	A+
格付の見通し	安定的
債券格付	A+
債券格付（期限付劣後債）	A-

■格付事由

- (1) 九州北部を主たる事業基盤とする民鉄大手。充実した一般路線バス網と高速バス路線も展開する。天神地区を中心に多くの不動産賃貸施設を有しており、現在は福ビル街区建替プロジェクトなど天神地区での大型開発プロジェクトを推進している。このほか福岡空港特定運営事業等に参画している。
- (2) 運輸業を中心に依然としてコロナ禍の影響を受けている。一方で不動産賃貸事業および国際物流事業の収益が引き続き堅調に推移しており、連結業績を下支えしている。運輸業およびレジャー・サービス業で実施するコスト削減の効果に加えて、ホテル等の売却など赤字事業からの撤退の成果やバスの運賃施策の見直しの効果なども期待できる。25 年春開業予定の福ビル街区建替プロジェクトの進捗などによる投資負担の増加が予想されるものの、収益回復に伴う自己資本の積み上げも見込まれる。以上から格付を据え置き、見通しは安定的とした。
- (3) 23/3 期営業利益は 170 億円（前期比 62.7%増）の計画であり、期初予想（158 億円）から上方修正された。国際物流事業の業績予想を引き上げて好調だった前期程度の推移を見込む一方、運輸業およびレジャー・サービス業などではコロナ禍の影響による回復の遅れが織り込まれている。引き続き固定費の削減など収益力の強化に向けた施策の進捗が注目される。
- (4) 22/3 期末の自己資本比率は 25.5%（ハイブリッドファイナンス資本性考慮後、前期末同 23.2%）。収益の増加に伴う自己資本の積み上げも進んでおり、コロナ禍で悪化した財務構成の回復が確認できる。大型開発計画が進行しており、設備投資負担が軽減しにくい状況が続く見込み。しかし、21 年 6 月にハイブリッドファイナンスを実施するなど、コロナ禍においても従前同様に財務バランスに配慮した財務運営が行われている。

（担当）上村 暁生・加藤 直樹

■格付対象

発行体：西日本鉄道株式会社

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A+	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 42 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	70 億円	2013 年 6 月 3 日	2023 年 6 月 2 日	1.010%	A+
第 43 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2014 年 4 月 11 日	2024 年 4 月 11 日	0.783%	A+
第 44 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	80 億円	2016 年 3 月 4 日	2026 年 3 月 4 日	0.345%	A+
第 45 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	80 億円	2016 年 3 月 4 日	2031 年 3 月 4 日	0.717%	A+
第 46 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2016 年 9 月 9 日	2036 年 9 月 9 日	0.690%	A+

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 47 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	140 億円	2017 年 4 月 14 日	2037 年 4 月 14 日	0.903%	A+
第 48 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2017 年 9 月 6 日	2037 年 9 月 4 日	0.782%	A+
第 49 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 4 月 13 日	2038 年 4 月 13 日	0.753%	A+
第 50 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 9 月 6 日	2028 年 9 月 6 日	0.395%	A+
第 51 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150 億円	2019 年 5 月 30 日	2039 年 5 月 30 日	0.672%	A+
第 52 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	130 億円	2020 年 5 月 1 日	2030 年 5 月 1 日	0.520%	A+
第 53 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	70 億円	2020 年 5 月 1 日	2040 年 5 月 1 日	0.780%	A+
第 1 回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	200 億円	2021 年 6 月 22 日	2056 年 6 月 22 日	（注 1）	A-
第 2 回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	100 億円	2021 年 6 月 22 日	2058 年 6 月 21 日	（注 2）	A-

（注 1） 発行日の翌日から 2026 年 6 月 22 日までの利払日においては年 0.59%、2026 年 6 月 22 日の翌日以降の利払日においては利率基準日における 6 ヶ月ユーロ円ライボーに 1.60%を加えた値。

（注 2） 発行日の翌日から 2028 年 6 月 22 日までの利払日においては年 0.67%、2028 年 6 月 22 日の翌日以降の利払日においては利率基準日における 6 ヶ月ユーロ円ライボーに 1.65%を加えた値。

格付提供方針に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2022年8月16日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：窪田 幹也
主任格付アナリスト：上村 暁生
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014年1月6日）として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2014年11月7日）、「鉄道」（2020年5月29日）、「ハイブリッド証券の格付について」（2012年9月10日）として掲載している。
5. 格付関係者：
（発行体・債務者等） 西日本鉄道株式会社
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
なお、本件劣後債につき、約定により許容される利息の支払停止が生じた場合、当該支払停止は「債務不履行」に当たらないが、JCRでは債務不履行の場合と同じ「D」記号を付与することとしている。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/en/>）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 **日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル